

パートナー21

「男だけど」「女だけど」

そんなのいらない

社会にしよう

P1~P2 対談
公民館活動×ジェンダー
那珂川市区公民館連絡協議会
会長 山崎 貴裕 さん
顧問 大屋 理恵 さん

P3~P4 インタビュー
五郎丸区公民館長 京兼 加奈子 さん
王塚台区公民館長 高木 秀子 さん

P5 コラム

P6 アクション
那珂川市自治会
女性役員参画推進補助金
編集後記



女性人材リストに登録しませんか

女性人材リストは、市の審議会をはじめ、様々な委員の募集等に際し、登録された方の情報提供を行うことにより、人材の活用を図る制度です。

登録できる人

- (1) 18歳以上の女性(高校生は除く)
- (2) 市政に関心があり、審議会等に参加する意欲のある者
- (3) 那珂川市の一般職の職員(会計年度任用職員を除く)、常勤の特別職の職員及び議会の議員でない者
- (4) 各種分野において、専門的識見若しくは活動経験を有する者又は資格を有する者
- (5) 特定の政治活動、宗教活動又は専ら営利活動を目的としない者

登録の方法

「那珂川市女性人材リスト登録申請書※」にご記入のうえ、人権政策課へご提出ください。(郵送可)

※那珂川市役所人権政策課や各公民館に設置しています。
HPからもダウンロードできます。

問い合わせ先

那珂川市人権政策課 人権同和政策・男女共同参画担当
Tel:092-953-2211(代表) Fax:092-953-0688
E-mail:jinken@city-nakagawa.fukuoka.jp

公民館活動

× ジェンダー

Profile

那珂川市区公民館連絡協議会

やまさき たかひろ
会長 山崎 貴裕 さん

2013年から仲区公民館長、区公民館連絡協議会役員などを歴任し、現在は区公民館連絡協議会の会長を務め、社会教育の振興に尽力。

Profile

那珂川市区公民館連絡協議会

おおや りえ
顧問 大屋 理恵 さん

2022年から下片縄西区公民館長、区公民館連絡協議会事務局長を務め、現在は区公民館連絡協議会顧問を務める。他にも、下片縄西区防犯委員長として地域の活動に尽力。



那珂川市 区公民館連絡協議会

区公民館連絡協議会(公連協)は、区公民館活動をよりよいものにするため、公民館相互の情報共有や連携を図ることを目的にした組織。近年は女性の区公民館長が増加し、性別に関係なく、多くの方が地域のために活躍されています。

地域社会において男女が共に活躍できる環境づくりが求められています。那珂川市の地域活動はどのような現状にあるのか「公民館」に焦点を当ててお話を聞きました。

女性参画における 公連協の変化

山崎 十数年前、私が公民館長をしていたときは、公民館長は男性が多い印象でしたが、現在は多くの女性が公民館長として活躍されています。大屋さんは私が会長になって初の女性事務局長です。

大屋 公民館長や事務局長のお話が あったときは、経験のない私でよいのかなと思いましたが、地域のために「私で良ければ！」と快諾しました。

山崎 大屋さんは、やってよかったです。思うことはありませんか。

大屋 人前で話をする機会も多く、緊張の連続でしたが、地域の皆さんにサポートしてもらいながら貴重な経験をさせていただきました。地域のいろいろな方と交流を深めることができました。一度きりの人生なので、やってよかったなと思います。

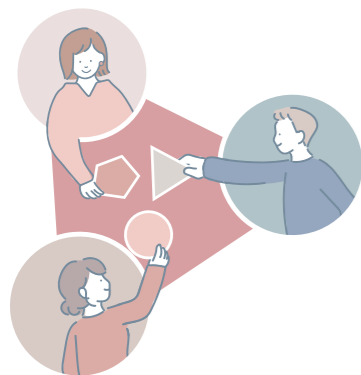
公民館長の活動に 重要なものは？

山崎 家族の理解は大切だと思います。

私もはじめの頃、よく弱音を吐いていたのですが、家族が自分のことを一番理解して、応援してくれているので活動ができていけるのかなと思います。大屋さんはどうですか。

大屋 私も、家族の助けや応援のおかげで、地域活動に精一杯取り組むことができましたと思います。家族には本当に感謝しています。そして、家族だけでなく、私を受け入れ、協力してくれた自治会や公民館の役員の方々の支えがあったことは言うまでもありません。

山崎 たしかに、役員同士の支え合いも必要ですね。参加しやすい時間の設定など、協力してもらいやすいような見直しは必要だと思います。



女性が増えたことで 感じた変化

山崎 「女性が「男性が」というわけではありませんが、一つの視点に偏った運営にならないように活動を行っています。

現在、公連協も女性の割合が高くなり、性別に関係なく、様々な視点で意見を言い合える組織になっていると思います。会議では、男性だけ、女性だけの視点では気づけなかった意見や提案も少なくありません。こうした変化を誰もが参加しやすい公民館活動につなげていければと思います。

大屋 確かに、会議に女性が一人だけだと、発言しにくかったり、理解してもらいのが難しかったりすると思います。会議の場に、共感してもらいやすい同性がいるというのは大きな心の支えになると思います。

安心して意見できる環境があるからこそ、多様なニーズを反映させた活動にできると思いますし、地域の公民館活動にも活かしていけるのではないかと思います。



今後の公民館活動の 課題と未来

大屋 性別に関係なく、チャレンジできる機会を増やしていくこと、そして様々な視点の意見を受け止められる環境を作っていくことが必要だと考えています。人口が減少していく社会で、公民館活動を継続していくために、何ができるか考えないといけないと思います。

その中で、できる人ができる範囲で楽しく活動することが重要だと思います。活動を楽しまないともったいないですからね。自分のため、ひいては地域のために、自分にできることにどんなチャレンジしてもらええる環境を作っていきたいと思います。

山崎 自治会の役員や公民館役員など、地域で女性が活躍できる機会が増えてきています。古き良き時代も残りつつ、新しい見識と感性を日々バージョンアップすることが求められていると思います。だから、そうした変化を楽しめる組織、地域にしていければと思います。そして、コロナ禍で制限された人と人のつながりづくりを活性化できるように、公連協として区公民館活動を全力でサポートしていきたいと思っています。

王塚台区公民館長 ^{たかぎ ひでこ} 高木 秀子 さん

経歴

- 2018年 王塚台区公民館長
- 2019年 区公民館連絡協議会 理事
- 2020年 区公民館連絡協議会 副会長
- 2021年 区公民館連絡協議会 監査委員



五郎丸区公民館長 ^{きょうかね かなこ} 京兼 加奈子 さん

経歴

- 2022年 五郎丸区主事
- 2024年 五郎丸区公民館長
区公民館連絡協議会 事務局長
安徳・安徳北地区連絡協議会 会長



女性公民館長にきいた

『公民館活動』

公民館長になって
気づいたこと

はじめは、どうやってたら業務を効率化できるかを一番に考えていました。ただ実際に活動していく中で、多くの方が公民館の行事を楽しみにされていることを知り、どうすればたくさんの方が参加して、楽しむことができるかを考えるようになりました。そのために、業務的な負担はできるだけ減らしていきなと思っていました。今見直しをすることで、今後、若い世代や女性の方が公民館長や役員になりやすくできるかなと思います。

性別は関係ない

五郎丸区は女性役員の方が多くいます。大変な力仕事などがありますが、地域の方と協力して行うので女性が多いからといって困ることはないです。女性が役員をするのは難しいと思われがちですが、やってみるとそんなことはないと思います。必要なときは周りの方が助けてくれますしね。

公民館長の
楽しさと魅力

やっぱり達成感ですね。準備のときは、どうしてここまでしなきゃいけないだろうと思うこともあり。でも、一息ついて、みなさんから楽しかったと言ってもらえたとき、公民館長をやったよかったと思えました。それに、公民館長をしていなかったら、出会えなかった人がたくさんいることを考えると、やってよかったなと思います。

私から伝えたいこと

役員だけではなく、子育て世帯の方など、たくさんの方に関わってほしいなと思います。自分事として参加してみると、きっと楽しいと思います。もちろん、大変なことも多いですが、私自身、それ以上にやってよかったと思うことが多いので、試しに関わってみて、役員をしてもいいかなと思える人が増えてくれたら嬉しいです。



公民館活動の
原動力と楽しさ

ここまで、公民館長を続けられているのは仲間の存在が大きいですね。王塚台区では、各役員が主役となってそれぞれの好きな行事を企画し、仲間全員で準備をしています。

すべて自分がしていたら、長く公民館長を続けられていないですし、本当にみなさんに助けられているなと思います。

できないことはお願いして、自分ができることは精一杯やることで楽しく公民館長をできているのかなと思います。

まずは参加することから

私が公民館長になったときからは、退職したときに、区長から声をかけてもらったことでした。右も左も分からない中で、区で行われる行事にできるだけ多く参加することから始めました。参加することでたくさんの方と知り合うことができ、活動の楽しさに気づくことができました。まずは、区の行事に参加してもらうことでたくさんの方に活動の楽しさを知ってもらえたらと思います。

女性だけでもダメ。
男性だけでもダメ。

今、王塚台区の役員は男性と女性と同じ割合です。女性だけ、男性だけの視点ではうまくいかないことも、等しく参加することであらゆる人が楽しめる取り組みにつながっていると思っています。性別ではなく、その人が得意なことや好きなことを任せて頼っていくことが大事ですね。

ハードルは
決して高くない

役員はどんな人でもできると思います。初めは、みんな分からないことばかりですが、周りの人がサポートしてくれます。私自身、周りに助けられてもらってばかりなので…。役員をあまりハードルの高いものとは思わないでほしいなと思います。大変なことはありますが、今しかないチャンスですのでたくさんの方に挑戦してほしいです。



那珂川市自治会

女性役員参画推進補助金

補助要件

- ① 自治会長（区長）が女性であること。
- ② 役員の総数に対する女性の割合が3割以上であること。

補助金額

- ①と②両方を満たしている自治会 20万円

- ①か②のうちどちらか

一つを満たしている自治会 10万円

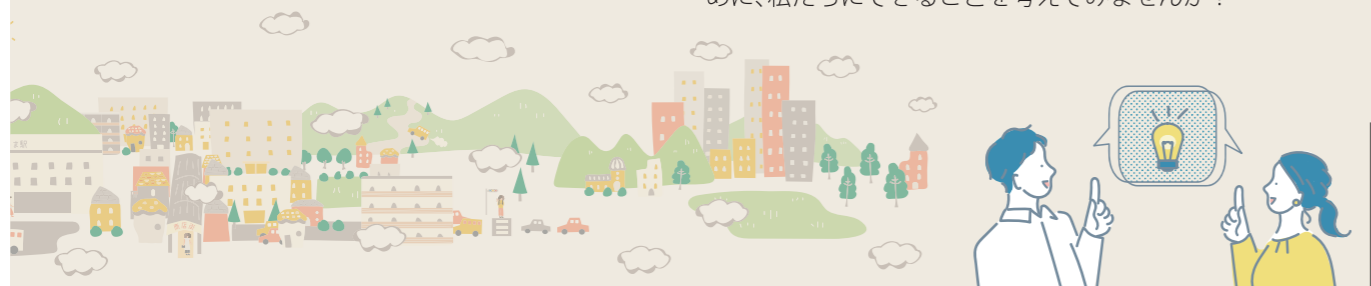
編集後記

対談とインタビューを通して、みなさんが大変なこと、楽しいこと、達成感などをいきいきとした様子で話されているのが印象的で、地域の活動に熱意をもって取り組まれていると強く感じました。また、誰もが主役となって活躍できる地域づくりが進んでいることも実感しました。

「女性だからできない」「男性だから難しい」というような考えは思い込みであって、性別に関係なく自分ができることを自分らしく取り組んでいくことが大切です。

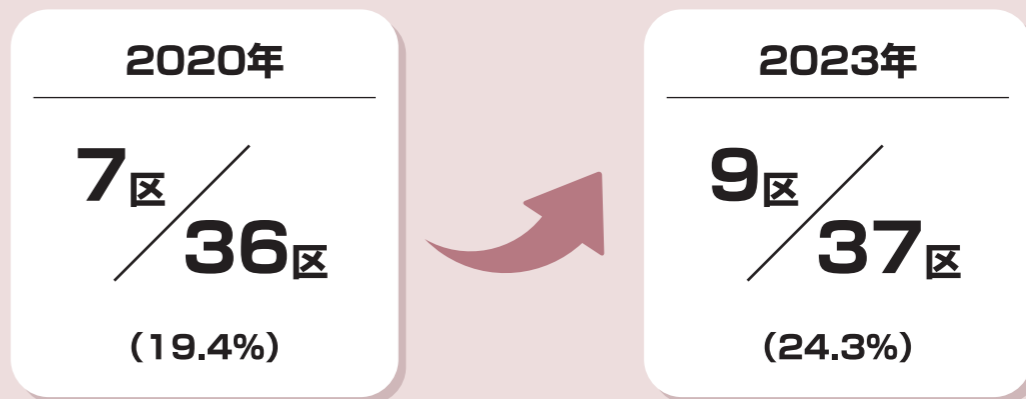
那珂川市自治会女性役員参画推進補助金事業は、性別に関わらず活躍できる環境を築くためのきっかけづくりにすぎません。

「男だけど、女だけどそんなのいない社会」にするために、私たちにできることを考えてみませんか？



自治会 × ジェンダー平等

女性役員が3割以上をしめる自治会



今、ジェンダー平等が地域に求められている

性別に関わらず、あらゆる人が等しく意思決定に参画することで、既存の取り組みにいろいろな視点が加わって、アップデートすることが重要だと言われています。このことは、地域でも同じです。いろいろな人が参画することで、より魅力的な地域づくりができるようになり、持続可能な地域社会の発展につながります。

地域の主体である自治会は、見守りや防災、つながりづくりなど様々な役割を担っています。そうした自治会にあらゆる人が等しく参画することで魅力ある地域を実現することが近年、地域に求められています。

那珂川市の地域への女性参画

那珂川市の自治会役員に占める女性の割合は、少しずつですが増えてきており、地域への女性参画の意識が向上していることがうかがえます。

一方で、女性の自治会長の割合が県平均を下回り、地域の役割が男性に任されている現実も否めません。魅力ある地域を実現するために、何ができるかを考える必要があります。

女性の自治会長の割合 (2023年)



※「令和5年度福岡県男女共同参画白書」より